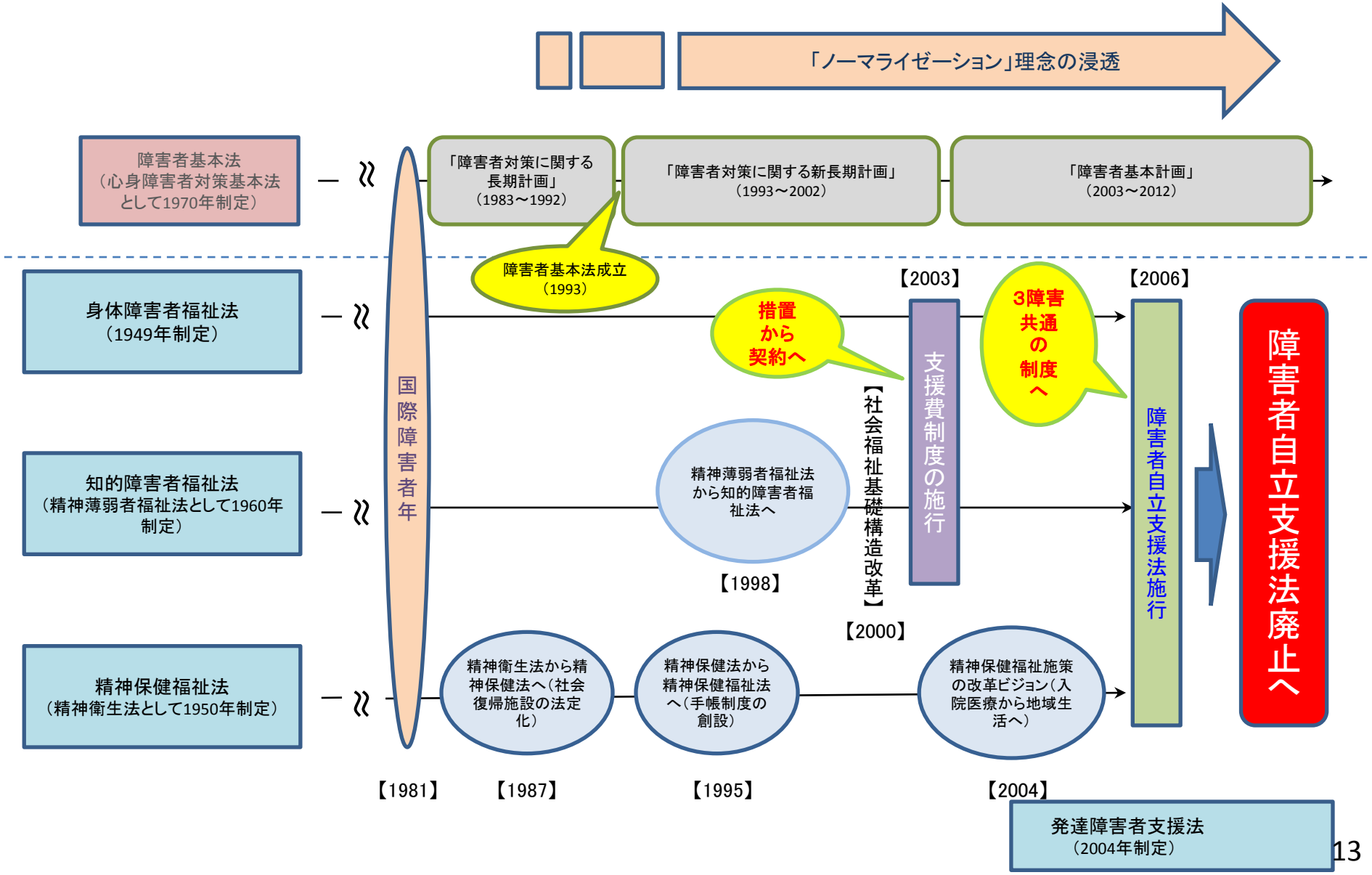
障害者施策の歴史


「ノーマライゼーション」理念の浸透
障害者基本法
（心身障害者対策基本法として1970年制定）
「障害者対策に関する長期計画」
（1983～1992）
「障害者対策に関する新長期計画」
（1993～2002）
「障害者基本計画」
（2003～2012）
障害者基本法成立
（1993）
身体障害者福祉法
（1949年制定）
措置から契約へ
【2003】
3障害共通の制度へ
【2006】
知的障害者福祉法
（精神薄弱者福祉法として1960年制定）
精神薄弱者福祉法から知的障害者福祉法へ
【1998】
【社会福祉基礎構造改革】
【2000】
支援費制度の施行
障害者自立支援法施行
障害者自立支援法廃止へ
精神保健福祉法
（精神衛生法として1950年制定）
国際障害者年
精神衛生法から精神保健法へ（社会復帰施設の法定化）
精神保健法から精神保健福祉法へ（手帳制度の創設）
精神保健福祉施策の改革ビジョン（入院医療から地域生活へ）
【1981】
【1987】
【1995】
【2004】
発達障害者支援法
（2004年制定）